

SSH 大韓民国海外研修(韓国研修)



去る12月19日(木)~21日(土)まで、本校生徒14名が韓国・ソウル特別市の姉妹校/新道林(シンドリム)高等学校を訪問し、研究交流発表会を行い、果川(カチョン)市の韓国最大級の科学館・国立果川科学館で専門ガイドのサポートにより科学研修を行いました。

《1日目(12月19日)》



仁川国際空港にて(到着時)

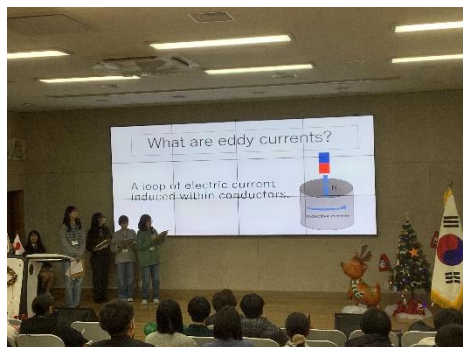
9:00	柏崎高校を貸切バスで出発、新瀉空港へ。
13:40	新瀉空港を30分遅れで出航
16:10	仁川国際空港に到着
	<ul style="list-style-type: none"> ● 現地添乗員の龔 聲愛(カン ソンエ)さんと合流 ● 例年、初日に新道林高校での歓迎式があるが、今年新道林高校の都合により翌日に延期 ● ソウル市の繁華街(明洞)で夕食後、ホテルへ

《2日目(12月20日)》【新道林高校】



新道林高校正面玄関(日本語の大きな横断幕「柏崎高校の訪問団を歓迎いたします」は感無量でした)

8:00	ホテル出発。
8:20	新道林高校到着
	<ul style="list-style-type: none"> ● 歓迎式 ● 学校探訪 ● 学術文化研究発表会 ● 韓国文化体験(韓国結び「メドップ」作り) ● 科学創意活動(黄金の液) ● 給食交流会 ● 親睦交流会(韓国の”双六”「ユンノリ」)
13:30	新道林高校出発



本校1班
Cu, Alパイプ内を通過する
Nd磁石の運動について



本校2班
エネルギーの確保と自然保護の両立



本校3班
土壌粒子の大きさと液状化の
起こりやすさの関係

本校は3班、新道林高校は2班が英語で研究発表を行いました。新道林高校の生徒は英語力が高く、とても流暢な英語でプレゼンテーションをしていました。本校生徒も、12/10に行ったりハーサルの時よりも英語力およびプレゼンテーション力が格段に向上していて、いずれの班も素晴らしい発表でした。

《2日目 (12月20日)》【新道林高校】(続き)



韓国文化体験
メドゥプ作り
韓国伝統の飾り結び



給食交流会
韓国では給食が無料で提供される



科学創意活動
2つの液体を混ぜると黄金の液体に



親睦交流会
韓国の双六「ユンノリ」
サイコロの代わりに「ユッ」と呼ばれる4本の棒を投げ、落ちたときのユッの表・裏の状態でコマを進める。



親睦交流会
プレゼント交換



最後に玄関前で名残惜しみながら記念撮影

《2日目 (12月20日)》【国立果川科学館】



13:30	新道林高校を出発
14:10	国立果川科学館に到着
~17:00	<ul style="list-style-type: none"> 通訳ガイドの徐 知希 (スー チーヒー) さんと合流 (写真後右端) ガイドの徐 知希さんは建築関係に詳しく、大東文化大学に留学経験があり、わかりやすい説明で大変勉強になった。 日本では見られない規模の広大な科学館で、1日では見切れないほど豊富な科学展示物がある。体験型展示物が豊富で、言葉はわからなくても感覚的に理解できるものが多く、生徒達も楽しめたようだ (見学時間の不足は今後の課題)
18:00	夕食、その後ホテルへ
19:30	研修レポート作成 (ホテル会議室)
~21:00	

《3日目 (12月21日)》帰国 新潟空港便の発着時間の関係で、滞在時間が短く非常にタイトなスケジュールでしたが、異なる言葉の世界や、文化・習慣の違いなどの気づきや刺激が多く、大変充実した研修となりました。